

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

平成17年7月25日作成

団体名	財団法人 千葉県下水道公社	県所管課	県土整備部下水道課
代表者	理事長 取違 暁男	電話	043 - 223 - 3351
所在地	千葉市美浜区磯辺8 - 24 - 1		
電話	043 - 278 - 1631		
設立年月日	平成4年3月25日		
ホームページアドレス	http://www.chiba-gesui.or.jp/		
事業内容	1 下水道知識の普及啓発 2 下水道技術の調査研究及びその成果の活用 3 下水道の多目的利用に関する調査研究及びその成果の活用 4 下水道技術者の養成 5 下水道施設の管理の受託 6 下水道事業に係る建設その他諸業務の受託 7 その他前各号の事業を達成するために必要な事業		

1 出資等の状況(H17.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	367,000
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	200,000	54.5%	1	
千葉県企業庁	30,000	8.2%	2	
柏市	6,000	1.6%	3	
千葉市	5,000	1.4%	4	
市川市	5,000	1.4%	4	
船橋市	5,000	1.4%	4	
松戸市	5,000	1.4%	4	
成田市	5,000	1.4%	4	
市原市	5,000	1.4%	4	
君津市ほか62市町村	101,000	27.3%	4~	

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H17.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	14年度	15年度	16年度
総資産	11,481,146	9,982,268	8,952,277
負債	10,723,165	9,256,031	8,239,789
資本	757,980	726,236	712,487
累積損益	390,980	359,236	345,487

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	14年度	15年度	16年度
総収入 (=売上高 + 営業外収益 + 特別利益)	14,062,372	12,908,102	10,468,884
経常損益	8,888	20,765	13,750
当期損益	1,687	31,743	13,750
減価償却前当期損益	356,386	322,909	340,842

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	14年度	15年度	16年度
借入金残高	5,169,354	4,637,723	4,106,092
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高	5,169,354	4,637,723	4,106,092
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 資本 正味財産の部合計

累積損益 基本金等を除く正味財産額

損益計算書 損益計算書 収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入 (= 売上高 + 営業外収益 + 特別利益) 総収入 (= 当期収入合計 - 借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益 当期正味財産増減額 - (特別損益項目の資産の増減 + 特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益 当期正味財産増減額

減価償却前当期損益 当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	14年度	15年度	16年度
委託料	印旛沼流域下水道施設の維持管理	5,345,865	4,649,214	3,596,399
	手賀沼流域下水道施設の維持管理	2,541,846	2,426,299	1,945,682
	江戸川左岸流域下水道施設の維持管理	3,176,485	2,739,104	2,224,508
	再生水利用下水道施設の維持管理	58,170	55,024	52,694
	下水処理水再利用施設の維持管理	62,637	57,821	51,884
	花見川第二処理場再生水利用棟保守点検	1,290	1,260	1,230
	江戸川第二処理場自家発電機棟保守点検	0	0	2,613
	流域下水道施設の建設及び設計	417,599	138,706	0
補助金・交付金・負担金				
その他 (利子補給・税の減免額・出資金・貸付金・その他)				
合計		11,603,892	10,067,428	7,875,010

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	14年度	15年度	16年度
常勤役員数	5	4	4
うち県退職者	3	2	1
うち県派遣職員	2	2	3
常勤職員数	73	70	66
うち県退職者			
うち県派遣職員	27	24	22

7 事務事業の見直しの状況

1 管理受託業務の縮小

平成15年度から施設改築業務、平成16年度から施設の大規模修繕業務(1000万円以上)及び高熱水費の支払い業務は県が直営で行うこととした。

2 管理受託事業の事務費の算定方式の見直し

県は流域下水道施設維持管理業務に係る事務費の算定方式を平成15年度から変更するとともに実費精算することとし、経費の削減を図った。

3 使用電力量の削減

公社では、終末処理場等で使用する電力量を、平成15年度から毎年度原単位1%ずつ削減する。

(参考) 公社等外郭団体の見直し概要(千葉県行政改革推進本部決定)

改革方針	縮小
改革の期間	平成15年度～平成17年度
改革の概要	流域下水道の終末処理場等については、現時点では民間への包括的な委託が困難であるため、より効率的な維持管理を図る。 (見直し) 県直営化など県と公社の役割分担の見直し 事務費率等委託料の見直し
改革の効果	見直しにより委託経費の削減が期待できる。
改革に伴う課題	改革に伴い若干名の余剰が生じる見込み。
その他	